

ひょうご 豊かで美しい 里海再生 シンポジウム

2022.10.29土

【午前の部】10:30～12:30

【午後の部】14:00～15:15

会場ライブ配信中

【開催場所】神戸市産業振興センター 3階ハーバーホール
(神戸市中央区東川崎町1丁目8番4号)

午前の部

10:30 開会挨拶 服部 洋平 兵庫県副知事

10:35～ 事例発表

兵庫県栄養塩類管理計画について

兵庫県環境部水大気課

10:50～ 講演

瀬戸内海の栄養塩類はどこまで管理できるのか?

中谷 祐介 大阪大学工学研究科地球総合工学専攻 准教授

11:20～ パネルディスカッション

海のテロワール「おいしい資源循環」の地域デザイン

(コーディネーター)

辻本 一好 神戸新聞社経営企画部 専任部長 編集委員

(パネリスト)

上村 早苗 淡路島観光ホテル 代表取締役

畑井 浩希 株式会社リヴァックス 取締役

山崎 大輔 兵庫県漁協青壮年部連合会 会長

西川 哲也 兵庫県水産技術センター 上席研究員

菅 範昭 兵庫県環境部長

午後の部

14:05～ 講演

さかなクンのお魚と環境の話 ～ひょうごの海の豊かさを守ろう～

15:15 閉会

兵庫県に面する瀬戸内海では、ノリの色落ちや漁獲量の減少など深刻な問題が生じており、その要因の一つとして栄養塩類(窒素及びりん)の濃度低下が指摘されています。

このため、兵庫県では、栄養塩類の供給を計画的に実施するため、兵庫県栄養塩類管理計画の策定など、豊かで美しい里海の実現に向けた取組を進めています。

本シンポジウムでは、[午前の部]で本計画(本年10月策定)の概要紹介や講演、パネルディスカッション、[午後の部]で“さかなクン”の魚にまつわるお話を通じて、ひょうごの海を取り巻く現状や課題、豊かで美しい里海とは何かを皆さまと一緒に考えていきます。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



講演

さかなクン

[プロフィール]

東京海洋大学客員教授・名誉博士。お魚の豊富な知識と経験に裏付けされたお話が、幅広い人気を集めるさかなクン。お魚を通じ、漁業・魚食、環境問題などについて全国各地で講演を行っています。2010年には絶滅したとされていたクニマスの子孫確認に貢献。さらに海洋に関する普及・啓発活動の功績が認められ、「海洋立国推進功労者」として内閣総理大臣賞を受賞。環境省「サステナビリティ広報大使」、外務省「海とさかなの親善大使」ほか、兵庫県明石市「明石たこ大使」として活躍中。

©2022 ANAN 株式会社 And Tm

講演



大阪大学工学研究科地球総合工学専攻 准教授

中谷 祐介

[プロフィール]

2013年より大阪大学で土木工学コースの水工学研究室（みず工学領域）に所属し、現地調査や数値解析、AIなどを手法として、湖沼・河川・流域・沿岸域の水環境に関する研究に取り組む。土木学会海岸工学論文賞（2016）、土木学会水工学論文賞（2021）などを受賞。大阪府環境審議会（水質部会）専門委員などを務める。

パネルディスカッション



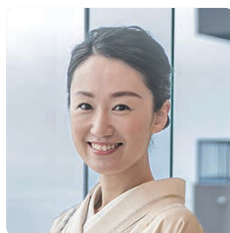
コーディネーター

神戸新聞社経営企画部 専任部長 編集委員

辻本 一好

[プロフィール]

食や農林水産、環境、エネルギー分野を長年取材し、論説委員を経て現職。「地エネと環境の地域デザイン協議会」（事務局・神戸新聞社）のコーディネーター。毎月最終日曜朝刊の「ひょうごテロワール」を連載。趣味は森の手入れ。共著に「五国豊穣 兵庫のうまいもん巡り」。



パネリスト

淡路島観光ホテル
代表取締役

上村 早苗



パネリスト

株式会社リヴァックス
取締役

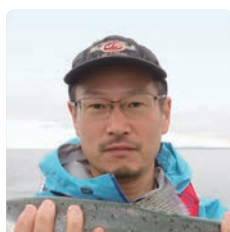
畑井 浩希



パネリスト

兵庫県漁協青壮年部
連合会 会長

山崎 大輔



兵庫県水産技術センター
上席研究員

西川 哲也



兵庫県環境部長

菅 範昭